

本展では、木村伊兵衛写真賞を受賞した写真家本城直季による都市や風景をミニチュアのように写し取った写真作品を展示します。我孫子市を代表する現代的空間であるアビスタと、歴史的空間である旧井上家住宅という二つの対照的な空間を活用し、白樺派が重視した「生活と自然の観察」「新しい視覚表現への関心」といったテーマを身近に体感できる展示を目指します。

展示会場① 我孫子市生涯学習センター「アビスタ」

千葉県我孫子市若松 26 番地の 4

午前 9 時から午後 9 時（会期中 12 月 22 日は休館）



ACCESS

JR常磐線・上野東京ライン・成田線・東京メトロ千代田線直通常磐線各停「我孫子駅」南口から徒歩10分 手賀沼公園内

▶ お車でお越しの場合

常磐自動車道（柏インターチェンジ）→国道16号桜台左折→手賀沼ふれあいライン沿右側（駐車場あり/有料）

展示会場② 旧井上家住宅

千葉県我孫子市相島新田 1 番地

午前 9 時から午後 4 時（会期中月曜休館、入場は午後 3 時半まで）

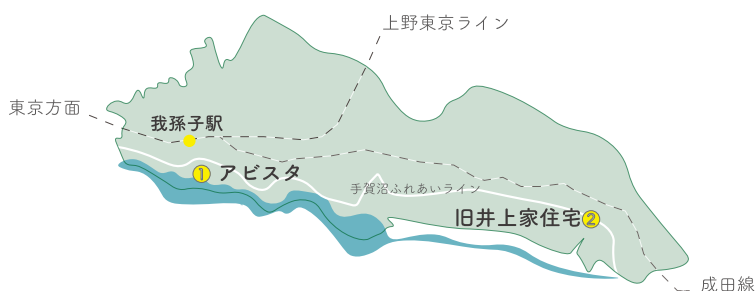


ACCESS

JR成田線・上野東京ライン「布佐駅」から徒歩約20分

▶ お車でお越しの場合

常磐自動車道（柏インターチェンジ）→国道16号桜台左折→手賀沼ふれあいライン約13.5キロメートル先左側（専用駐車場あり）



白樺派の文人たちが総合芸術活動を展開した我孫子の過去と現代を象徴するこの二つの空間は、それぞれ異なる特徴を持ちながら、時間の連続性と変遷も感じさせます。アビスタは、我孫子地区公民館と市民図書館が融合した複合施設であり、建築家・岡田新一による設計で、接する手賀沼公園の自然を取り入れた現代的な空間です。一方、旧井上家住宅は、手賀沼の干拓に功績を残した名主の屋敷であり、江戸時代末期から昭和初期にかけての 9 棟の建造物が残されています。この住宅は、白樺派の文人たちが愛した手賀沼の景観の歴史を今に伝える我孫子の歴史的資産として重要な役割を果たしています。

本城直季の作品を通じて、写真というメディアが持つ力を再認識し、白樺派が築いた歴史や価値観と対話しながら、時代を超えた感覚を楽しんでいただきたいと思います。

本展へのご来場を心よりお待ちしております。

本城直季

我孫子市在住



『small planet』（リトルモア、2006 年）にて第 32 回木村伊兵衛写真賞を受賞。蛇腹の付いた大盤フィルムカメラを利用し、独特の手法で風景をジオラマのように撮影する作風で知られる。現実の都市や自然の中にある人工物や人間までもがミニチュア化され、別世界に誘われたかのような不思議な感覚に陥る。クレーンやヘリコプターなどを使用して世界中に渡って撮影している。作品はメトロポリタン美術館やヒューストン美術館に収蔵されている。

12 月 7 日（日）

10:00

|

11:00

本城直季氏の写真に写ろう会

場所：手賀沼親水広場・天泉付近

料金：無料（申込不要） 雨天中止

14:00

|

15:00

「あびこ small planet」本城直季写真展

本城直季氏による展示解説

場所：旧井上家住宅

料金：無料（先着 50 名様、要申込 / 当日まで）

お申し込みはこちらから→



本城さんのグッズを アビシルベにて販売！

ポストカードや写真集などを販売いたします。

千葉県我孫子市本町2丁目1番10号

営業時間：9時から18時まで（会期中休館日無し）



白樺文学館からのお知らせ～白樺派の文人・志賀直哉「暗夜行路」の草稿を展示

我孫子で新たに発見された『暗夜行路』の草稿を初公開。志賀直哉と我孫子の関係をご紹介します。

千葉県我孫子市緑2丁目11番8号 入館時間：9時から16時まで（月曜休館） 入館料：一般 300 円ほか

白樺芸術祭ABIKO



公式 HP



Instagram

主催：白樺芸術祭実行委員会（我孫子市、中央学院大学、AbikoA-life、他）
助成：千葉県